平成22年9月27日

各　位

東京都目黒区上目黒二丁目１番１号
株　式　会　社　ア　ク　ロ　デ　ィ　ア
代　表　取　締　役　社　長　　堤　純也
(コード番号：3823　東証マザーズ)
問合せ先：取締役副社長　　國吉　芳夫
電話番号：(03)5768-8600(代表)

株式会社フュートレックとの資本・業務提携に関するお知らせ

当社は、平成22年9月27日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社フュートレック（以下、「フュートレック」という）との間で資本・業務提携契約を行うことについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．資本・業務提携の理由

昨今、わが国においては、ブロードバンドの普及及びネットワーク通信の高速化によって、携帯電話の高機能化及びスマートフォンの急速な普及等、モバイル端末の多機能・多様化が進んでおります。また、家庭用電化製品におきましても、デジタル家電等の普及により多機能化が進んでおります。今秋からサービス開始予定の次世代通信規格であるLTEサービス開始により、タブレット型端末、カーナビ等が常時接続に近い環境が予想される中、端末自体も更に高機能化すると予想されております。しかしながら、機能の増加に伴い操作が複雑化するため、子どもからお年寄り、社会人や主婦等のユーザーに対して、”誰もが使いやすい”端末操作環境の実現が、最重要課題のひとつとなっております。

このような状況の中、当社は平成16年に設立以来、携帯電話の組込みソフトウエアであるミドルウェア製品を開発し、国内外のキャリア・メーカーへ提供してまいりました。特にユーザーインターフェース（以下、ＵＩという）分野においては、年々高度化する携帯電話をユーザーにとって使いやすいものにするために、その操作方法を自由に切り替えられるソリューション「VIVID UI®」を開発し、ＵＩを自由に着せかえるための技術基盤として、新しいコンテンツ市場を創り出す礎となっております。平成18年以降、国内の主要３キャリアに採用、平成20年後半には国内で販売される携帯電話の約８割まで搭載され、市場シェアを拡大してまいりました。

「VIVID UI」ソリューションは、従来、エンジニアの作業であったＵＩをエンジンで動作するコンテンツとしてアプリケーションから分離し、ＵＩをデザイナーの領域へ開放しました。これにより、ＵＩ作成の期間とコストが削減されるだけでなく、よりデザイン性の高いＵＩの作成が可能となりました。さらにムービーや３Ｄ等にも対応し、表現力豊かで直感的な操作感の演出、オリジナリティの高い統一されたＵＩを実現します。昨今成長著しいスマートフォンにおいても、タッチパネル等の新しいインプットデバイス等を用いた統一感のあるＵＩの実現や、スマートフォンのオープンＯＳ上で簡単に統一感のあるＵＩ構造の構築を可能とするため、メーカーは独自のＵＩを容易に展開し、スマートフォンＵＩの差別化を図ることができます。

また、携帯電話端末だけでなく、デジタルカメラやカーナビ等、他のポータブル端末にも対応し、さまざまな用途に利用が可能であり、メーカー等において採用されております。

当社は、ミドルウェア事業において、これまでの製品ポートフォリオを見直し、収益性の高いコア製品に選択と集中を図り展開していく予定でありますが、今後も「VIVID UI」ソリューションをはじめとするミドルウェア製品を、進化し続ける最新技術とユーザーの間をつなぐ、生活を便利で豊かにするソリューションとして提供してまいります。

一方、フュートレックは、設立以来の願いである『より楽しく、便利で簡単で、そして豊かな暮らしをすべての人に』を実現すべく、携帯電話の利便性向上や操作性向上に貢献してまいりました。フュートレックの連結子会社であり株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ＡＴＲ）との合弁会社でもある株式会社ＡＴＲ－Ｔｒｅｋと共に開発した音声認識ソフトウエア製品によって、携帯電話に話しかけるだけで、語彙検索、文字入力等さまざまな機能を使うことができ、また、ユーザーインターフェース（以下、ＵＩ）ソリューションである「使いかたナビ®」により、操作方法を端末側ですぐに検索できるようになりました。今後もさまざまな人が、より便利に多機能製品を使えることによって、機械と人との距離を近づける環境を実現してまいります。

平成 19 年 11 月発売の携帯電話機種からは携帯電話端末内に「音声認識フロントエンドソフトウエア」が搭載され、さらに平成 21 年５月には、サーバを利用した分散音声認識エンジン（ＤＳＲ）と携帯電話端末内で認識処理を行うスタンドアローン型の音声認識エンジン（ＬＳＲ）を融合させたハイブリッド型の音声認識ソフトウエアを利用した株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの「音声入力メール」や、ＤＳＲを利用した「音声クイック検索」のサービスにフュートレックグループのソフトウエア製品が採用されております。

更に、ユーザーの利便性を向上させるべく、前年度からＵＩソリューション事業を立上げ、ユーザーが日常使う言葉で、使いたい機能を検索できるソフトウエア「使いかたナビ®」を供給しており、必要なときに取扱説明書を見ずに携帯電話の使い方を携帯電話上に表示することができます。

フュートレックでは、音声認識関連分野を最重要事業と位置づけ、今後、更なるユーザーの操作性向上のために、音声認識ソリューションとＵＩソリューション技術を発展させ、将来的には携帯電話のみならず、カーナビ・タブレット型端末・家庭用電化製品・インターネットサービス・業務支援ツール等さまざまな分野での利用場面を追求してまいります。

今回の提携により、当社の「VIVID UI」を始めとするＵＩソリューション技術と携帯電話への実装実績のあるフュートレックの高性能音声認識ソリューション及びＵＩソリューションを融合させることによって、次世代ユーザーインターフェースを開発し、端末及び使用環境に依存せず、どのユーザーにとっても、より便利で、使いやすい操作環境を実現してまいります。

２．資本・業務提携の内容等

（１）業務提携の内容

両社は、今年度中に共同開発チームを立上げ、携帯電話・スマートフォン・カーナビゲーション・家電等あらゆるプラットフォームに対して、操作性を高めることを目的とする次世代音声ＵＩプラットフォームの開発に着手いたします。また、来年度以降においては、お互いの顧客基盤・事業ノウハウを活用して、次世代ＵＩソリューションの採用に関して、共同で販売・マーケティングを行っていく予定です。

（２）新たに取得する相手方の株式又は持分の取得価額

該当事項はありません。

（３）相手方に新たに取得される株式の数及び発行済株式数に対する割合

フュートレックは、本提携をより実効性のあるものとするべく、平成 22 年９月 28 日以降、当社の発行済株式総数（2.72％）相当の株式 3,000 株を市場より取得する予定です。

①異動前の所有株式数　　　　0株　　（保有割合　0.00％）
②取得株式数　　　　　　　3,000株
③異動後の所有株式数　　　3,000株　（保有割合　2.72％）
※上記保有割合は、平成22年9月22日現在における当社の発行済み株式数を基準としております。

３．株式会社フュートレックの概要

（1）	名　　　　称	株式会社フュートレック	
（2）	所　　在　　地	大阪府大阪市淀川区西中島６丁目１番１号	
（3）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　藤木　英幸	
（4）	事　業　内　容	携帯ネットワークにおけるサービスの企画・提案及びそれを実現するためのシステム設計	
（5）	資　　本　　金	716百万円（平成22年３月31日現在）	
（6）	設　立　年　月　日	平成12年4月17日	
（7）	大株主及び持株比率	藤木　英幸（27.27％） 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（6.00％） （平成22年３月31日現在）	
（8）	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
		人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
		取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
		関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。
（9）	当該会社の最近３年間の連結経営成績及び連結財政状態		

決算期	平成20年３月期	平成21年３月期	平成22年３月期
連結純資産	1,998百万円	2,181百万円	2,451百万円
連結総資産	2,295百万円	2,421百万円	2,786百万円
１株当たり連結純資産	84,223.81円	92,135.62円	51,649.71円
連結売上高	1,598百万円	1,777百万円	1,996百万円
連結営業利益	264百万円	404百万円	530百万円
連結経常利益	277百万円	415百万円	540百万円
連結当期純利益	159百万円	221百万円	315百万円
１株当たり連結当期純利益	6,932.93円	9,451.69円	6,781.99円
１株当たり配当金	1,600.00円	2,700.00円	2,100.00円

４．日　程

（1）	取　締　役　会	平成22年9月27日
（2）	資本・業務提携契約締結	平成22年9月27日

５．今後の見通し

本提携が、当期業績に与える影響は軽微でありますが、中長期的には、両社の事業拡大と企業価値の向上に大きく貢献するものと考えております。業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに情報開示を行います。

以　上

（参考）当期連結業績予想（平成 22 年８月 13 日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想（平成 22 年８月期）	2,980 百万円	△742 百万円	△805 百万円	△2,171 百万円
前期連結実績（注）（平成 21 年８月期）	4,501 百万円	△888 百万円	△913 百万円	△1,644 百万円

（注）前期実績である平成 21 年８月期は決算期変更により、17 ヶ月の変則決算となります。

※本文中に記載されている会社名および商品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。